

1年生対象進路ガイダンス「私の仕事観」

2022年7月13日(水)に、本校の卒業生の方をお招きして、「私の仕事観」について、お話をいただきました。このガイダンスは一般財団法人神商同窓会(本校同窓会)に全面的にご協力いただき、実施することができました。

講師の方は以下の通りです。

	職業	お名前	卒業回生
①	近畿レッカー経営	輿町 一也さん	98回生
②	明石市議員	丸谷 聡子さん	101回生
③	保険代理店経営	武田 雅大さん	102回生
④	社会福祉士	中原 崇さん	114回生
⑤	鍼灸・整骨院経営	山城 勇輝さん	128回生
⑥	電気設備工事業経営	宮浦栄太郎さん	104回生
⑦	ヨガ講師	山下侑莉花さん	128回生



卒業生の方は、ご自身の「高校時代のこと」、「今の仕事のこと」、「働くとは?」など高校生にわかりやすい事例を入れながら、話をいただきました。生徒たちは、お二人の方から話を聞き、「仕事や働くことの意味」を考える機会となり、生徒自身の職業観、勤労観を育むことができました。

<生徒たちの感想>



近畿レッカー経営の輿町さんは、「仕事とは、やりがいや達成感を得ること。それを得ることで自分の人生はとてもよくなる。」と言っていました。僕はこの話を聞くまで、仕事はとても大変そうだし、正直に言ってあまりやりたくないものだろうなあと感じていたけど、仕事は人生をより良くするためにするものだと思って、仕事はどれだけ大切なのかを知ることができました。他には「何事にも全力で取り組む。」「仕事は楽しさが大事。」などと仕事に対してどう考えるかをたくさん話してくれました。

僕はこの話を聞くまで、仕事はやる意味があるのかなと思っていましたが、人々を助けるため、自分の人生をより良くするためにするものだとして知れてよかったです。この考えをしっかり持って、将来自分が働くときに役立てていきたいなと思いました。



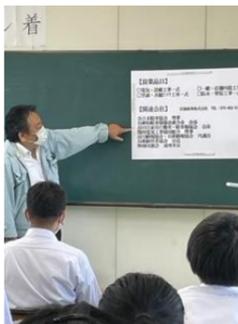
最初に明石市議会議員の丸谷さんの話を聞きました。僕の持つ議員の方のイメージは、何か固い印象でした。しかし実際に話を聞いてみると、とても明るく優しくかったです。丸谷さんの話を聞いて学んだこと、気付いたことは、議員の月収が、あまり高くないということを知って驚きました。保険料や事務所の経費で手取りはほぼ無いと聞きました。でもなぜその仕事を続けられているのかなあと疑問に感じました。丸谷さんが教えてくれたことは、「人との出会いは大切」ということでした。丸谷さんの人生は、様々な人との出会いやPTA活動を通して精力的に地域の方々と一緒に地域活動に取り組まれた後に、明石市議会議員に立候補し当選をして現職で仕事を続けられていると聞き、カッコいいなあと感じました。

保険代理店の先輩から学ばせていただいたことは何事にもまずチャレンジをし、向き不向きは考えないということです。やりたいことを見つけてポジティブに生きることが大切だと学びました。私はいつも向き不向きを考えてから物事に取り組むか取り組まないかを決めてしまうので何事も前向きにとらえて、「自分ならできる」という気持ちで新しいことに積極的にチャレンジしていきたいです。他には、将来のために今ある課題に全力で取りくめば必ず役立つと言われていました。受け身では向上心が湧かないと知ったので高校生活で取れる資格は出来る限り取ったり、地域のイベントなどにも「自分から」という気持ちで参加していきたいです。



今回2つの職業のお話を聞いて、私も身に着けたいと思うところが2つありました。1つ目は、なにか行動を起こしていればこの先活かせる時が来るということです。(中略) 2つ目は、1つの面だけで物事を捉えるのではなく、考え方を考えることが大切だということです。社会福祉士である中原さんのお話にて、のび太くんの頭が悪いのは勉強しないからなのではなく、視力が悪いからなのではないかと、考え方を考えることが大切だというお話がありました。私はその話を聞いて、確かに と思いました。違う見方をするのは簡単だけど、考え方自体を変えるのは価値観と先入観があるため難しいと思ったからです。2人の仕事観を聞いて、これからもっと直せるところがあるなと思いました。また、この高校生活の中で様々な考え方を吸収していきたいと思いました。

鍼灸・接骨院経営の方のお話を聞かせていただきました。その際に、起業した場合の話をされていたのですが、起業をするのは人との繋がりがとても大事なので大学に行き人との繋がりを増やすことが大切ということを知りました。私たちの学校は商業高校で商業科目を勉強できますが特に情報処理と簿記をしっかり勉強したら将来役に立つと聞いたので私はこれからこの2つを特に頑張りながら他の教科も真剣に取り組んでいきたいです。



電気設備工事業経営の宮浦さんのお話では、社会の厳しさ・高校生のうちにやるべきことを教えてもらいました。やはり自分の趣味にあった仕事をするのは難しいらしく、たとえ趣味で仕事をできてもたくさん稼ぐことは難しいそうです。また、やはり大学を卒業していたほうが、稼ぎが良いらしく、それを高校生のうちに気付くことができると人生が良い傾向になると教えてもらいました。例外もあり、高校を卒業してから就職するほうが入りやすい会社もあるみたいです。そして、今のうちから色々なこと経験して良い未来をつかんでほしいと言われてもらいました。

ヨガ講師をしている方は高校を卒業してからすぐに、歯科助手になったそうです。その頃は、働くのは生きていくためには仕方のないことだと思って働いていたそうです。趣味でヨガに通っていてそのヨガ講師の方が楽しそうに見えて、「私も楽しく仕事がしたい」と思いヨガ講師になったそうです。歯科助手の頃は、生きていくためには仕方のないことだと思っていた仕事も、「巻き戻せない時間を大切にしたい」「一度きりの人生を楽しみたい」と思い、今は働いているそうです。ただただ働いてお金を頂くのではなく、お客さんに喜んで貰ってお金を頂く方がよいとおっしゃっていました。私たちに、「チャレンジには成長が成功しかない」「与えられたことを全力でやれば自分が好きになって自信がつく」だから、いろんなことにチャレンジしてみるといいと教えていただきました。

